

過去の展覧会チラシ 14 枚セット
ご希望の方にプレゼント (限定 50 組)



開館 5 周年

— 移ろう時・漂う時 —



2022.4.16(土)

7.18(月・祝)

- ①岩田榮吉《三つの時》(部分) 1980 年 油彩/キャンバス
- ②岩田榮吉《マルレーヌ》(部分) 1976 年 油彩/キャンバス
- ③岩田榮吉《人形と鳥》(部分) 1970 年 油彩/キャンバス

【開館時間】 10:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで) 【休館日】 火曜

【観覧料】 一般 500 円 / 割引 400 円 (65 歳以上、障がい者手帳・三溪園入園券をお持ちの方)

※保護者同伴の中学生以下 1 名無料 ※その他団体割引 (要事前予約)、「濱ともカード」のご提示で優遇有り

横浜本牧絵画館
Yokohama Konmoku Gallery

〒231-0822

神奈川県横浜市中区本牧元町 40-7

TEL:045-629-1150 FAX:045-629-1151

公式HP : <https://www.yh-g.org/>

関連 HP : <https://www.iwata-museum.org/>



岩田榮吉《三つの時》1980年 油彩／キャンバス

「開館5周年 — 移ろう時・漂う時」 展示にあたって
 展覧会の展覧会から
 横浜本牧絵画館は今年で開館5周年を迎えました。西洋絵画の世界では、平面上に奥行を表現する「遠近法」と共に時間経過の表現に工夫が重ねられてきたが、当館の5年間にわたる展覧会を改めて俯瞰すると、通底する大きなテーマはまさに「時」だったとも言えるようです。
 この度の展示では、当館がこれまで開催した10回の企画展に加え、常設展と3回の特別展を振り返りつつ「時」について探り、様々な視点から行っていくであろう今後の展覧会の序章となることを期待しながら展示を構成します。

横浜本牧絵画館

Yokohama Honmoku Gallery



当館は、横浜の名勝「三溪園」に近く、絵を見ることが好きな方、絵を描くことが好きな方のための、具象絵画を中心とする私設美術館です。

岩田榮吉(1929-1982)



当館は「岩田榮吉」の作品を中心にコレクションしております。岩田榮吉は、東京藝術大学油絵科を首席で卒業し、その後生涯バリエーション豊かに制作を続けた画家です。フェルメールなどに代表されるオランダ 17 世紀絵画の影響を受ける一方、トロンプイユ（だまし絵）を始めとして、伝統的な技法を用いた写実的な細密画を多く描きました。

公共交通機関からのアクセス

元町・中華街駅より

(東急東横線・みなとみらい線)

ホーム横浜寄りを上り、4番出口右方「山下町」バス停から横浜市営バス8系統「本牧車庫前」行「本牧元町」下車
 所要約30分・徒歩1分

横浜駅より

(JR各線、東急東横線、京浜急行、相鉄線、横浜市営地下鉄)

東口バスターミナルから横浜市営バス8系統・105系統「本牧車庫前」行「本牧元町」下車
 所要約40分・徒歩1分

桜木町駅より

(JR京浜東北線、横浜市営地下鉄)

横浜市営バス11番乗場から105・106系統

又は2番乗り場から8系統

「本牧車庫前」行「本牧元町」下車 所要約30分・徒歩1分

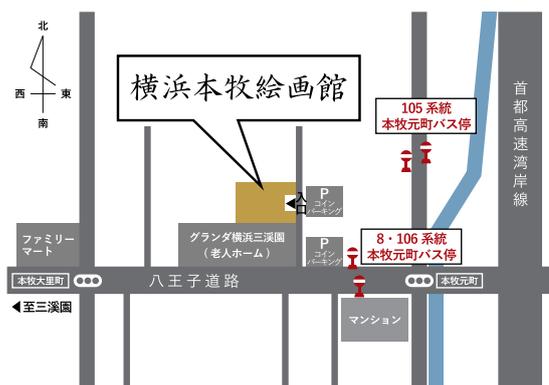
磯子・根岸方面より

横浜市営バス58・101系統「和田山口」で下車、

道の反対側の横浜市営バス4番乗場8・105・106系統

「本牧車庫前」行「本牧元町」下車

「和田山口」から所要約10分・徒歩1分



※専用の駐車スペースはありません。(近隣のコインパーキングをご利用ください)
 ※車いす用の乗車スペースが1台あります。ご利用は事前にご連絡ください。

第1部 開館5年間の展覧会		絵画作品				
no	制作者	タイトル	制作年	サイズ（cm）	材質技法	所蔵
1	岩田 榮吉	マルレーヌ	1976	100.0×81.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
2	岩田 榮吉	香炉と宝石箱	1977	92.0×73.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
3	岩田 榮吉	王様と酒壺	1980	65.0×54.0	油彩/キャンパス	個人蔵（寄託）
4	岩田 榮吉	イーゼルの前の自画像	1969	100.0×81.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
5	岩田 榮吉	香水瓶とガラス玉（トロンブリユ）	1981(未完)	23.8×19.2	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
6	岩田 榮吉	シバの女王	1978	41.0×33.0	油彩/キャンパス	個人蔵（寄託）
7	岩田 榮吉	人形と鳥	1970	60.0×73.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
8	岩田 榮吉	バリの街角	1981	22.0×27.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
9	岩田 榮吉	アルルカン（トロンブリユ）	1980	119.0×59.0	原寸大複製 (原画：油彩/キャンパス)	原画：東京藝術大学
10	岩田 榮吉	ピエロ	1979	73.0×60.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
11	土屋 光逸	横浜三溪園	1936	25.5×18.0	木版	横浜本牧絵画館
12	佐藤 震也	横浜本牧	1986	37.0×44.5	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館

第2部 移ろう時・漂う時		絵画作品				
no	制作者	タイトル	制作年	サイズ（cm）	材質技法	所蔵
13	岩田 榮吉	ローソク立てとガラス玉	1966-67	43.0×33.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
14	長谷川 潔	オパリンの花瓶に挿した種草	1968	36.0×26.5	メゾチント	個人蔵
15	長谷川 潔	小鳥と二つの枯葉	1964	26.5×35.6	メゾチント	個人蔵
16	北岡 文雄	長谷川潔の肖像	1983	16.0×12.0	木口木版	横浜本牧絵画館
17	岩田 榮吉	ベネディクティヌの瓶	1964	53.5×63.5	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
18	岩田 榮吉	三つの時	1980	38.0×46.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
19	岩田 榮吉	アトリエ	1970	90.9×72.7	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
20	岩田 榮吉	階段	1979	116.0×89.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
21	岩田 榮吉	アルルカン	1975	116.0×89.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
22	岩田 榮吉	創作	1981	35.0×27.0	油彩/キャンパス	横浜本牧絵画館
23	岩田 榮吉	時の小箱（トロンブリユ）	1977	41.0×33.0	原寸大複製 (原画：油彩/キャンパス)	原画：個人蔵

参考資料		資料名	
no	資料名	no	資料名
1	2017年上期 岩田榮吉の世界 ^{*1}	10	2021年下期 ダブルポートレート—描かれた人形 ^{*1}
2	2017年下期 岩田榮吉の世界 ^{*1} Ⅱ	11	第1回支援プログラム展示 鳥越一穂 銅板油彩画の制作 ^{*1}
3	2018年上期 岩田榮吉の世界 モチーフの追求 ^{*1}	12	第2回支援プログラム展示 未来の画家たちへ—丸山健太と「黒猫の美術教室」展 ^{*1}
4	2018年下期 岩田榮吉の世界 フェルメールへの憧憬 ^{*1}	13	第3回支援プログラム展示 「生の兆し」下園博昭・友清大介 絵画作品展 ^{*1}
5	2019年上期 トロンブリユの現在(いま) ^{*1} 2019	14	横浜本牧絵画館 常設展 「横浜本牧と絵画」 ^{*1}
6	2019年下期 生誕90年—岩田榮吉の足跡 ^{*1}	15	長谷川潔のアトリエにて（写真：1980年撮影）
7	2020年上期 長谷川潔から岩田榮吉へ—静寂の形象(かたち) ^{*1}	16	懐中時計（TRUSTY・MOERIS）・砂時計・日時計
8	2020年下期 岩田榮吉の世界 様々にある風景 ^{*1}	17	アトリエにて（写真：1981年 南川三治郎氏により撮影）
9	2021年上期 トロンブリユの現在(いま)2021 ^{*1}	18	岩田榮吉プロフィール

注

*1は展覧会フライヤー